【実家庭配付】

学校・家庭・地域がともに取り組む重点目標「思いやりの心と自己肯定感をもった子供」
～学校・家庭・地域で読書活動とちょボラを奨励し豊かな心を育む～

ふくろばら

学校だより　No.１７
平成３１年１月８日
仙台市立袋原小学校　℡ 241-8521
http://www.sendai-c.ed.jp/^fukuro-s/

あけまして　おめでとうございます

平成最後の３１年がスタートしました。今年は元号が変わるという大きな節目の年となります。昭和から平成へ，そして平成から？へ，新しい時代を生きる私たちにとって，この節目の年を大事にしていきたいと思います。

さて，楽しかった冬休みも終わり，学校には子供たちの元気な声が戻ってきます。まだお正月気分が抜けきらない子もいるかもしれません。多くの子がたくさんの思い出を作って登校してくることでしょう。子供たちからその思い出を聞くのがとても楽しみです。冬休み前の朝会では，「一年をしっかり反省し，新しい気持ちで新年を迎えましょう。」と話をしました。昨年うまくいかなかったこと頑張れなかったことも多くあったと思いますが，全員が気持ちを新たにスタートしてほしいと思います。

今年最初の朝会では，「目標を立て，それに向かって努力しよう」という話をしたいと思っています。目標を立てる大切さ，そしてそれを続けることの難しさを理解した上で，どんな小さな目標でも達成した喜びを味わわせ，自信を持たせたいと考えています。新しい時代とともに，袋原小学校の子供たち全員が飛躍の一年になりますように。

どうぞ今年もよろしくお願い申し上げます。

校長　相澤　文典

冬休み書きぞめ自主練習会を開催しました

１２月２５日（火）に３年生以上を対象に毛筆の書きぞめ練習会を開催しました。１００名を超える子供たちが参加し，熱心に練習に取り組みました。

今年度の毛筆の書きぞめでは，３年生「**小川**」，４年生「**日光**」，５年生「**大志**」，そして６年生が「**進歩**」という課題に取り組んでいます。初めに髙橋久一先生から，学年毎に筆運びや字形のポイント指導を受けました。真剣に先生を見つめながら説明を聞く姿から，子供たちの「上手になりたい！」という熱意が伝わってきました。約１時間半の実技指導中もおしゃべりはほとんどなく，どの子の文字にも明らかに成長の跡を見て取ることができました。参加した子供たちに話を聞くと，「はねるときのコツが分かった。」とか「家でも練習をがんばりたい。」という声が返ってきました。

冬休み明けから，さらに授業の中で作品作りを進めます。子供たちの仕上げた作品は，１月２２日（火）から２５日（金）まで行われる校内書きぞめ展で掲示されます。保護者や地域の方にもぜひご覧になっていただきたいと思います。